

リーダーズ

Council of leaders for
parenteral and
enteral nutrition

会 場

星薬科大学

会 期

2016年9月24日(土)

第3回 栄養管理指導者協議会学術集会 (PEN Leaders) 講演記録集

－ プ ロ グ ラ ム －

■シンポジウム

当施設では、これらの経腸栄養剤を採用し、このように使い分けている

■特別講演(ランチョンセミナー)

日本の栄養管理のリーダー達へ

■オープンパネルディスカッション 1

今一度、NST における薬剤師の役割を考える

■オープンパネルディスカッション 2

腸管不全患者に対する長期在宅静脈栄養

■オープンパネルディスカッション：症例検討

どういう栄養管理が正しいのか、結論は出ないかもしれないが、みんなで考えよう

プログラム

9:45	開会の挨拶 当番世話人 増本 幸二 (筑波大学 医学医療系 小児外科)
9:50～11:30	シンポジウム 「当施設では、これらの経腸栄養剤を採用し、このように使い分けている」 司会 栗山とよ子 (福井県立病院 内科・NST) 有岡 靖隆 (神戸市立医療センター西市民病院 栄養管理室・NST) S-1 「小規模病院における経腸栄養剤の選択について」 谷中 景子 (千春会病院 栄養科) S-2 「当院における経腸栄養剤の使い分け」 湧上 聖 (宜野湾記念病院 内科) S-3 「中規模病院における経腸栄養剤の目的別選択方法」 斎野 容子 (JCHO 横浜中央病院 栄養管理室・NST) S-4 「当院 NST の経腸栄養剤の選択」 目黒 英二 (函館五稜郭病院 臨床検査科) S-5 「当院での経腸栄養剤の採用方法と使い分け」 森川 渚 (福井県立病院 栄養管理室) S-6 「大学病院の栄養剤使用の現状」 福士 朝子 (東京慈恵会医科大学附属病院 栄養部)
11:30～12:10	特別講演 (ランチョンセミナー) 「日本の栄養管理のリーダー達へ」 司会 田中 誠 (かりゆし病院 副院長) 演者 岡村 健二 (岡村医院 院長) 共催 株式会社大塚製薬工場 ー講演終了後、昼食時間ー 講演終了後を昼食時間とします。 講演会場では食事ができませんので、講演を聞いていただいた方には、お弁当をお配りし、別室で召し上がっていただきます。
12:10～13:00	ランチタイム
13:00～13:10	総会
13:10～14:30	オープンパネルディスカッション1 「今一度、NST における薬剤師の役割を考える」 座長 斎藤 拓朗 (福島県立医科大学 会津医療センター 外科学講座) 林 宏行 (日本大学 薬学部 薬物治療学) ディスカッサント 神田 由佳 (関東中央病院 看護部) 松谷 泰男 (京都桂病院 乳腺科・NST) 古田 洋一 (熊本総合病院 薬剤科) 話題提供1 「薬剤師は薬物療法と栄養療法の共通点を理解しなければならない」 篠原 徹 (東京逓信病院 薬剤部) 話題提供2 「NST における薬剤師の役割と栄養管理の実践」 荻野 晃 (国民健康保険坂下病院 薬剤部) 話題提供3 「確かに TPN は患者を元気にした。NST 薬剤師はなにをして、なにをしなかったのか？」 高坂 聡 (東京医科大学八王子医療センター 薬剤部・NST)
14:30～15:30	企業プレゼンテーション・休憩 司会 豊田 暢彦 (益田赤十字病院 外科)
15:30～17:00	オープンパネルディスカッション2 「腸管不全患者に対する長期在宅静脈栄養」 司会 増本 幸二 (筑波大学 医学医療系 小児外科) 米倉 竹夫 (近畿大学奈良病院 小児外科) ディスカッサント 山内 健 (愛媛県立中央病院 小児外科) 北河 徳彦 (神奈川県立こども医療センター 外科) 話題提供1 「腸管不全の栄養管理 腸管運動機能障害 (ヒルシュスプルング病類縁疾患)」 曹 英樹 (大阪府立母子保健総合医療センター 小児外科) 話題提供2 「短腸症候群患児の在宅静脈栄養療法の現状と問題点」 千葉 正博 (昭和大学 NST)
17:10～18:30	オープンパネルディスカッション：症例検討 「どういった栄養管理が正しいのか、結論は出ないかもしれないが、みんなで考えよう」 司会 宮田 剛 (岩手県立中央病院 消化器外科) 佐藤 弘 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科) プレゼンター 「十二指腸断端の縫合不全から重症化した残胃癌の1例」 中井 宏治 (関西医科大学 外科学講座)
18:30	次回のお知らせ・閉会挨拶 次回当番世話人 栗山とよ子 (2017年3月11日、京都市) 当番世話人 増本 幸二 (筑波大学 医学医療系 小児外科)